



ふじみ自然塾 だより

2016.10.18

第13-3号

発行；富士見市民大学 ふじみ自然塾
編集；同 企画運営スタッフ
発行日；不定期

1. 第6回講座 大根の種まき

9月17日13:30～15:55、久しぶりに陽も射し蒸し暑い天候の下、渋谷農園(三芳)で農業実習を行った。

先ず、農園全体を見ながら、南畑との地質の違いや栽培する野菜などについて説明があった。北側の畝は南北方向に作っているが、南側は日照や野菜の生育を考慮して今年から東西方向に変更したとの由。説明後、人参・葉菜類・ブロッコリなどの栽培状況を見学した。

大根の種まき実習。先ず、渋谷先生の説明と実演。各自が試しまき、先生のチェックを受ける。その後、種を分けて貰い、マルチ1穴に5粒づつ約250本(穴)分の種まきを行った。

種まき終了後、再度農場を見て回り質疑応答。ハウス



写真①；大根種まきの実演

内では昔のゴボウ栽培跡を見せていただいた。

2. 第7回講座(合同講座) 講演会

10月15日の第7回講座は、特別研修コースとの合同講座とし、13:30～17:00に鶴瀬西交流センター講座室&調理室で、nicoの会会長の関野幸生氏に「タネからはじまる無肥料自然栽培～自家採種と連作で作物の生命力と土の偉力を最大限に活かす!～」というテーマでの講演&採種の実演をしていただいた。

講演は、先ず、自己紹介に始まり、無肥料自然栽培への取り組みについて話された。

続いて、光合成と有機物、アンモニア・アミノ酸と窒素固定細菌などの話、それらと植物の生育についての話があった。自家採種と連作によって野菜が環境へ適応して、無施肥でも作物が育つとの由。また、無肥料自然栽培における適切な手入れ方法などの説明があった。

後半は、スライドを用いて、無肥料自然栽培で育った作物と手入れ方法を見せていただき、さらに、母本選抜と採種方法の実際について説明があった。

講演後は、午前中に実習農場で採ったナス・万願寺唐辛子・オクラなどを用いて、種取りの実演をしていただき、さらに、受講生等にも体験実習をしていただいた。



写真②；講演会



写真③；採種実習

採種実習終了後、午前中に実習農場で収穫した枝豆や種取り後のカボチャを調理して賞味し、お茶を飲みながら、質疑応答と懇談を行った。



写真④；質疑と懇談